

【基本施策を推進する実施計画の事務事業】

No	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和4～6年度)	事業の成果 (令和4年度)	今後の課題・方向性	部局名	課名	関連事業 (決算事業別概要ページ)																					
1	○	(再掲) 関西情報発信拠点推進事業費	麒麟のまち圏域のブランド化を推進するため、大阪市北区中之島に設置した「麒麟のまち関西情報発信拠点」を運営し、プロモーション事業を行うことで、交流人口の増加及び移住定住の促進、地元製品の販路拡大を図る。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用者数</th> <th>売上金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>64,999人</td> <td>76,450千円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>69,935人</td> <td>81,924千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>63,148人</td> <td>72,703千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>30,608人</td> <td>36,024千円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>26,239人</td> <td>30,153千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>33,984人</td> <td>44,054千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>①関西情報発信拠点管理運営業務 中央フードサービス 22,500千円(債務負担行為)</p>		利用者数	売上金額	平成29年度	64,999人	76,450千円	平成30年度	69,935人	81,924千円	令和元年度	63,148人	72,703千円	令和2年度	30,608人	36,024千円	令和3年度	26,239人	30,153千円	令和4年度	33,984人	44,054千円	<p>本施設を圏域のPR拠点として効果的に活用・維持管理するためには、本施設の魅力を高め、利用者数及び売上金額をコロナ前の水準まで回復させる必要がある。</p> <p>また、2025大阪万博やアフターコロナを踏まえ、麒麟のまち圏域の各町と連携し、圏域の情報を発信し、多くのお客様に圏域の魅力を知っていただくよう取り組んでいく事が重要である。</p>	経済観光部	経済・雇用戦略課	178
	利用者数	売上金額																											
平成29年度	64,999人	76,450千円																											
平成30年度	69,935人	81,924千円																											
令和元年度	63,148人	72,703千円																											
令和2年度	30,608人	36,024千円																											
令和3年度	26,239人	30,153千円																											
令和4年度	33,984人	44,054千円																											
2	○	物産振興体制強化事業費	本市の特産品及び伝統工芸品等の広報及び販売を行う「鳥取ふるさと物産館(まちパル鳥取)」の運営を行う観光コンベンション協会の物産部門を支援することにより、物産事業の振興を図る。	<p>鳥取市観光コンベンション協会の物産振興事業への補助。 (鳥取市物産振興体制強化補助金交付要綱)</p> <ul style="list-style-type: none"> 鳥取市観光コンベンション協会に物産機能を持たせ、物産振興の充実を図る。 民芸や加工品を展示・販売する物産展へ出店し、PR販売を行う。 <p>※コロナ禍により物産展の中止・延期があり6回出展。</p> <p>(補助金額) 令和元年度 8,790千円 令和2年度 8,790千円 令和3年度 8,790千円</p>	<p>店舗そのものの魅力を向上させるため、物産事業所数を増やすとともに、物産品及び伝統工芸品等の販路拡大を図り、物産事業の振興と観光産業の発展を進めていく。</p> <p>物産展への出展を、観光コンベンション協会の物産振興セクションが物販の適地を探し、収益を上げることで、まちパルの運営費を捻出できるよう促していくことも必要。</p>	経済観光部	経済・雇用戦略課	184																					
3	○	(再掲) インターネットショップ事業費	鳥取市の公式インターネットショップである「とっとり市」を運営し、市内事業者の販売の促進及び販路の拡大、また、非対面型ビジネスモデル転換への取組を支援する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>売上件数</th> <th>売上実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>16,194件</td> <td>63,616千円</td> </tr> <tr> <td>※別事業のキャンペーン売上</td> <td></td> <td>27,553千円を含む</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>24,559件</td> <td>111,405千円</td> </tr> <tr> <td>※別事業のキャンペーン売上</td> <td></td> <td>84,892千円を含む</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>23,627件</td> <td>114,687千円</td> </tr> <tr> <td>※別事業のキャンペーン売上</td> <td></td> <td>74,493千円を含む</td> </tr> </tbody> </table>		売上件数	売上実績	令和2年度	16,194件	63,616千円	※別事業のキャンペーン売上		27,553千円を含む	令和3年度	24,559件	111,405千円	※別事業のキャンペーン売上		84,892千円を含む	令和4年度	23,627件	114,687千円	※別事業のキャンペーン売上		74,493千円を含む	<p>臨時交付金を活用したキャンペーンにより、本サイトへの注目度が高まったといえる。商品の知名度は伸長していると考えられるため、基本的な取組を継続し、更なる事業者の売上向上施策を行う必要がある。それには、麒麟のまち圏域の商品出店をさらに促進し、魅力のある商品構成を図り、販路拡大が必要である。</p>	経済観光部	経済・雇用戦略課	185
	売上件数	売上実績																											
令和2年度	16,194件	63,616千円																											
※別事業のキャンペーン売上		27,553千円を含む																											
令和3年度	24,559件	111,405千円																											
※別事業のキャンペーン売上		84,892千円を含む																											
令和4年度	23,627件	114,687千円																											
※別事業のキャンペーン売上		74,493千円を含む																											

No	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和4～6年度)	事業の成果 (令和4年度)	今後の課題・方向性	部局名	課名	関連事業 (決算事業別概要ページ)
4	○	施設整備費	「鳥取市公設地方卸売市場経営戦略」に基づき、令和4年度から令和7年度の4カ年で公設地方卸売市場の再整備を行い、コールドチェーン設備の整備や生産者の育成、市内製品の販路や取引の拡大など機能強化することで、卸売業の振興を図る。	令和4年9月 設計施工の一括発注 ・基本設計 ・一部棟（水産物棟・関連事業者棟の一部）の実施設計 令和4年11月 周辺環境影響調査 令和4年10月 土壌汚染に係る地歴調査 令和5年2月 土壌汚染に係る追加検体調査 令和5年3月 土壌汚染に係る区域指定申請	令和5年度は、前年度（令和4年度）に設計が完了した一部棟の施工を行うと同時に、全施設の実施設計を完了する。 最終的には、令和7年度の全面供用開始に向け、定められた施工ローテーションに基づき事業を実施する。	企画推進部	経済・雇用戦略課	388
5	○	オフィス移転・新設支援事業費	ワーキング環境としての鳥取の優位性をアピールするとともに、オフィス移転に要する経費負担を軽減することで、地方へのオフィス移転の流れを鳥取に取り込む。	とっとりワーケーションネットワーク協議会の設立及び運営に対する支援の実施 とっとりワーケーションネットワーク協議会運営補助金 交付実績 1,000千円	アフターコロナを見据え、首都圏企業を中心に引き続き在宅勤務やテレワークの導入やオフィスの縮小移転、地方分散の検討が進んでいる。 本市の利点を売りにした企業誘致・オフィスの移転がより一層進むよう、今後もワーケーションをはじめとしたプロモーション活動の継続とオフィス移転・新設の経費支援を行う。	経済観光部	企業立地・支援課	190
6	○	(再掲)SDGs未来都市推進事業費	【環境】再生可能エネルギーの普及活動を推進する。新たな電力供給モデルとして微生物発電の実証実験を進める。 【経済】環境面の取組を活用した次世代農業の育成を推進する。 【社会】本市独自の取組を県外の方が体験して学ぶことができるワーケーションプログラムを創出する。	・微生物発電の実証実験を行っている企業に経費の一部を支援した。（令和4年度1件、3,000千円） ・ラーニングワーケーションプログラムのモニターツアーを実施し、鳥取県外に本社のある企業や団体から6社6名が参加した。 ・企業に向けてSDGs経営の実践に向けたセミナーを開催した。 参加人数：43団体54人	引き続き微生物発電実用化に向けた活動の支援を行う。また、ラーニングワーケーションプログラムのブラッシュアップ等を図る。 行政だけでなく鳥取市SDG未来都市の各ステークホルダーも積極的に情報発信を行っていただき、本市の取組みのさらなる認知拡大につなげる。	経済観光部	経済・雇用戦略課 (スマートエネルギータウン推進室)	179

No	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和4～6年度)	事業の成果 (令和4年度)	今後の課題・方向性	部局名	課名	関連事業 (決算事業別概要ページ)
7	○	(再掲) 起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業費	遊休不動産を活用する民間のまちづくり事業に対する投資を促進する。	<p>起業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業希望者の掘り起し・サポート ・事業継承マッチング ・空き家・空き店舗マッチング ・遊休不動産活用支援 ・マネジメント型まちづくりファンド(投資) <p>利用事業者数 0社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取市まちづくり融資～リノベーション創業型～に対する利子補給(融資) <p>利子補給対象事業者6件 補助額 1,418千円</p>	まちづくり投融資の活用件数が伸び悩んでいる状況にある。今後も事業効果を高めるために、商工会議所等関係機関との連携を深め、引き続き伴走型支援を継続する。	経済観光部	企業立地・支援課	193
8	○	ワークプレイス拠点整備事業費	県内外の事業者等が利用するワークセッション拠点の整備を支援するとともに、プロモーション活動の実施により、都市圏企業のサテライトオフィス進出の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークセッション拠点の整備への支援の実施 <p>鳥取市ワークプレイス拠点整備事業支援補助金 交付実績 1件 90,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市圏企業のサテライトオフィス誘致に向けたプロモーション活動に対する支援の実施 <p>鳥取市ワークプレイスプロモーション活動事業支援補助金 交付実績 2件 487千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サテライトオフィスの立地に係る本市の魅力発信事業の実施 ・本市へのオフィス移転検討に係る滞在費に対する支援の実施 <p>鳥取市オフィス移転・新設支援事業補助金 交付実績 8件 557千円</p>	アフターコロナを見据え、首都圏企業を中心に引き続き在宅勤務やテレワークの導入やオフィスの縮小移転、地方分散の検討が進んでいる。本市の利点を売りにした企業誘致・オフィスの移転がより一層進むよう、今後もワークセッションをはじめとしたプロモーション活動の継続とオフィス移転・新設の経費支援を行う。	経済観光部	企業立地・支援課	348

No	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和4～6年度)	事業の成果 (令和4年度)	今後の課題・方向性	部局名	課名	関連事業 (決算事業別概要ページ)
9	○	(再掲) インターネットショップ事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	鳥取市の公式インターネットショップである「とっとり市」を運営し、市内事業者の販売の促進及び販路の拡大、また、非対面型ビジネスモデル転換への取組を支援する。	インターネットショップキャンペーン《コロナ対策》 ・キャンペーン期間：3月1日～1月30日 ・キャンペーンによる売上金額：83,597千円 ・委託先：鳥取市観光コンベンション協会※「とっとり市(いち)」カスタマーセンターを運営	引き続きインターネットショップによる販路の拡大・開拓を図る。	経済観光部	経済・雇用戦略課	346
10	○	物産振興体制強化事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	本市の特産品及び伝統工芸品等の広報及び販売を行う「鳥取ふるさと物産館(まちパル鳥取)」の運営を行う観光コンベンション協会の物産部門を支援することにより、物産事業の振興を図る。	2期計100名に特産品をプレゼントするキャンペーン実施 ・キャンペーン期間 8月1日～9月30日 10月1日～11月30日 ・応募総数 726件 ※応募方法は、鳥取市ふるさと物産館の幅広い周知を狙い、同館のSNSアカウントをフォローのうえ、好きな土産・特産品の写真やコメントをハッシュタグを付けて投稿することを要件。	引き続き鳥取ふるさと物産館の集客・売上の向上を図る。	経済観光部	経済・雇用戦略課	347
11	○	オフィス移転・新設支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	ワーキング環境としての鳥取の優位性をアピールするとともに、オフィス移転に要する経費負担を軽減することで、地方へのオフィス移転の流れを鳥取に取り込む。	県外から本市内にオフィスを移転する事業者が実施するテナント等の改修費及び地域資源を活用した地域活性化に資する事業費を支援 鳥取市オフィス移転・新設支援事業補助金交付実績 0件	アフターコロナを見据え、首都圏企業を中心に引き続きオフィスの縮小移転、地方分散の検討が進んでいる。本市の利点を売りにした企業誘致・オフィスの移転がより一層進むよう、今後もオフィス移転・新設に係る経費支援を行う。	経済観光部	企業立地・支援課	190